

# 25th 東京芸術劇場

Anniversary Tokyo Metropolitan Theatre

# 芸術フェスティバル開催!

2009年の野田秀樹芸術監督就任、2012年の全館リニューアル・オープンを経て、ますますプログラムをパワーアップさせる“芸術”。開館25周年を迎える今シーズンは<芸術フェスティバル>を開催、多彩なプログラムをお届けします!

## 芸術劇場開館25周年の節目の年、その名も<芸術フェスティバル>開催!

東京芸術劇場は、2009年の野田秀樹氏芸術監督就任、そして2011-12年にかけて行われた施設改修リニューアルを経て、舞台芸術の創造発信拠点として、積極的に音楽・演劇・ダンス事業等に力を入れてきました。さまざまなワークショップやレクチャーの開催、バックステージ・ツアーやオルガン講座、立教大学と連携してのシリーズ講座「池袋学」などの教育普及プログラムや、「集まれ!池袋みんなの大道芸」「回遊美術館」など、地域連携プログラムにも積極的に取り組んでいます。

2015-16年の今シーズン、生まれ変わった芸術劇場の“現在地”をさらに広くみなさまに知っていただき、また感じていただくために、6月から12までの期間、劇場自らが企画・創造・発信する公演事業を<芸術フェスティバル>と銘打って展開します。

折しも今秋、東京芸術劇場は25周年という節目の時を迎えます。四半世紀という時の流れの中で、東京芸術劇場もその役割や活動内容を、少しずつ変容させてきました。今年開催する<芸術フェスティバル>は、劇場としての主たる活動を「フェスティバル」として展開し、よりクリエイティブかつ自由で風通しの良い劇場を目指すという思いをみなさまに伝え、また共に分かち合うためのものです。プロアマを問わず、多くのクリエイター達そして観客の皆様によって支えられてきた東京芸術劇場が、今後いっそう多くの方々と結びつき、可能性に満ちた舞台芸術のあり方を共に模索していきたい。よりクリエイティブで、活気に満ち、様々な個性的な表現に出会える場としての劇場空間をみなさまと共に作っていきたい……その思いのかたちこそが<芸術フェスティバル>です。

## パフォーミング・アートの醍醐味を一挙に味わえる充実のラインアップ!

<芸術フェスティバル>は、6月27日から始まる「cocoon」公演を皮切りに開幕し、演劇プログラムは「障子の国のティンカーベル」、オックスフォード大学演劇協会(OUDS)「ロミオとジュリエット」、「気づかいルーシー」、タデウシュ・カントール生誕100年記念企画、ルーマニア国立ラドゥ・スタンカ劇場来日公演「ガリバー旅行記」「オイディプス」、Roots.vol.3「書を捨てよ町へ出よう」がラインアップされています。また、音楽プログラムは、「芸術&N響ジャズ~BEBOP BERNSTEIN~」「クラシカル・プレイヤーズ東京 演奏会」「ランチタイム&ナイトタイム・パイプオルガンコンサート」さらに秋のコアムンス期には、シアターオペラ「フィガロの結婚」、海外オーケストラシリーズ「ベルリン・ドイツ交響楽団」「ロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団」「フランクフルト放送交響楽団」、開館25周年記念コンサート「ジョワ・ド・ヴィーヴル

~生きる喜び」、エル・システム創設40周年記念「エル・システム・フェスティバル 2015 in TOKYO」などを開催します。舞台芸術は、性別や世代、地域や国籍を超えて、様々な人にアクセス可能な文化的営みです。劇場という空間が、いつも活力に満ち、想像力に働きかけ、そして生きる喜びや勇気を分かち合える場であるために……そんな思いと共に満を持して<芸術フェスティバル>をお届けします。

Concert Hall	
7月9日 ランチタイム・パイプオルガンコンサートVol.112 オルガン:柳澤文子	10月15日 ナイトタイム・パイプオルガンコンサートVol.12 オルガン:小林英之
7月10日 芸術&N響ジャズ~BEBOP BERNSTEIN~ 指揮:ジョン・アクセルロッド クラリネット:大島文子 サクソフォン四重奏:トルヴェール・クワルテット 管弦楽:NHK交響楽団	10月24日~25日 シアターオペラVol.9「フィガロの結婚」~庭師は見た! 指揮:総監督:井上道義 演出:野田秀樹 合唱:新国立劇場合唱団 管弦楽:読売日本交響楽団
7月12日 クラシカル・プレイヤーズ東京 演奏会 指揮:有田正弘 フォルテピアノ:仲道郁代 管弦楽:クラシカル・プレイヤーズ東京 ※ソロコンサートマスター:豊嶋泰嗣	10月30日 海外オーケストラシリーズI ベルリン・ドイツ交響楽団 指揮:トウガン・ソヒエフ ヴァイオリン:神尾真由子 管弦楽:ベルリン・ドイツ交響楽団
8月5日 ナイトタイム・パイプオルガンコンサートVol.11 オルガン:ヘンリー・フェアース	11月1日 開館25周年記念コンサート "ジョワ・ド・ヴィーヴル ~ 生きる喜び" アーティストティックディレクター 指揮:鈴木優人
9月10日 ランチタイム・パイプオルガンコンサートVol.113 オルガン:平井靖子	11月5日 ランチタイム・パイプオルガンコンサートVol.114 オルガン:川越聡子


Playhouse	Theatre West
ルーマニア国立ラドゥ・スタンカ劇場来日公演 10月15日~18日(予定)「ガリバー旅行記」 21日~23日(予定)「オイディプス」 演出:シルヴィウ・ブルカレーテ	7月12日~20日「障子の国のティンカーベル」 作:野田秀樹 演出:マルチェロ・マーニ 出演:穂谷友子 8月19日~20日「ロミオとジュリエット」 オックスフォード大学演劇協会(OUDS)来日公演
Theatre East	12月 Roots vol.3「書を捨てよ町へ出よう」 作:寺山修司 演出:藤田貴大(マームとジブシー)
6月27日~7月12日「cocoon」憧れも、初戀も、憧撃も、死も。 原作:今日マチ子「cocoon」(秋田書店) 作:演出:藤田貴大(マームとジブシー) 音楽:原田郁子	8月22日~31日「気づかいルーシー」 原作:松尾スズキ(千倉書房「気づかいルーシー」) 脚本:演出:ノゾエ征爾
11月12日 海外オーケストラシリーズII ロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団 指揮:グスターボ・ヒメノ ピアノ:ユジャ・ワン 管弦楽:ロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団	10月・12月 カントール生誕100年記念企画(仮題)
11月19日 海外オーケストラシリーズIII フランクフルト放送交響楽団 指揮:アンドレス・オロスコ=エストラーダ ピアノ:アリス=紗良・オット 管弦楽:フランクフルト放送交響楽団	11月11日(日) コンサートホール 《第1部「祈り」》15:00開演 指揮:鈴木優人 合唱:パッパ・コレギウム・ジャパン オルガン:石丸由佳 ダンス:小尻健太 ピアノ:児玉 桃 オンダ・マルトノ:原田 節 料金:【全席指定】 《第1部》4,000円 ※通し券及び25歳以下チケットは東京芸術劇場ボックスオフィスのみ取扱い(前売のみ) 《第2部》S:7,000円/A:6,000円/B:5,000円/C:4,000円/25歳以下:2,000円 《通し券》S:10,000円/A:8,000円/B:7,000円



**PICK UP** 開館25周年記念コンサート

《第1部「祈り」》15:00開演  
《第2部「希望と愛」》17:30開演

東京芸術劇場では、開館25周年を記念して、この特別な一日のために、コンサートで指揮とオルガンをつとめる鈴木優人をアーティストティックディレクターに迎え、「ジョワ・ド・ヴィーヴル~生きる喜び」と題したコンサートを2部形式でお届けします。《第1部》「祈り」では、オルガン曲や合唱、ダンスも含め、古今の響きが伝わる祈りの空間に誘います。《第2部》「希望と愛」では、2014年度に発足した若き才能たち・芸術ウインド・オーケストラも出演し、輝かしい希望に満ちた「火の鳥」を演奏します。フィナーレにはメシアンが描いた神秘に満ちた愛の世界「トゥーランガリラ交響曲」で記念の日を祝します。<芸術>が「祈り」と「希望と愛」で満たされる特別な一日に、ぜひお立会いください!



鈴木優人  
©Marco Borggreve

11月1日(日) コンサートホール

《第1部「祈り」》15:00開演  
指揮:鈴木優人  
合唱:パッパ・コレギウム・ジャパン  
オルガン:石丸由佳 ダンス:小尻健太  
ピアノ:児玉 桃 オンダ・マルトノ:原田 節  
料金:【全席指定】  
《第1部》4,000円 ※通し券及び25歳以下チケットは東京芸術劇場ボックスオフィスのみ取扱い(前売のみ)  
《第2部》S:7,000円/A:6,000円/B:5,000円/C:4,000円/25歳以下:2,000円  
《通し券》S:10,000円/A:8,000円/B:7,000円

《第2部「希望と愛」》17:30開演  
指揮:鈴木優人  
管弦楽:東京交響楽団  
吹奏楽:芸術ウインド・オーケストラ  
ピアノ:児玉 桃 オンダ・マルトノ:原田 節  
チケット発売:6月30日(火)

記者会見レポート

全国共同制作プロジェクト  
モーツァルト/歌劇『フィガロの結婚』~庭師は見た!~  
新演出(全4幕・字幕付 原語&一部日本語上演)



指揮:総監督の井上道義、演出の野田秀樹、主要キャストらによる会見が都内にて5月14日に行われました。「井上さんにいい仕事をいただいた」(野田)、「野田さんから『やっていて楽しい』と言われ舞い上がった」「日本でならこういう形でやるべきだ、と思っていたことが出来た」(井上)。二人とも手応え充分な思いを語りました。

東京公演は10月24・25日コンサートホールにて。